



飯田高校同窓会報

第94号
発行人
395-0004 飯田市上郷黒田450
長野県飯田高等学校同窓会長
長谷川 敬子
編集委員長
佐々木公美子
印刷所
(株)南信州新聞社

同窓会事務局
TEL 0265(23)2650
FAX 0265(52)3392
http://www.iikou-d.jp/
E-mail: ikdj@iikou-d.jp

〔写真〕

「石／枝／草、ノルウェー ノールカップ／フィンランド イナリ」

作品制作(撮影)場所 ノルウェー ノールカップ、フィンランド イナリ

前沢 知子 (高43)

留学奨学金を授与され欧州最北の地で制作した写真作品。隙間に糸を詰めて、ズームイン・アウトで撮影。「世界に偏在する様々な隙間への認知」をテーマに制作。大学3年次に帰省した際、天竜川で制作したのをきっかけに展開した作品シリーズで「ダイヤモンド・クライスラー・グループ・アートスコープ2000 グランプリ受賞」、川崎市市民ミュージアムなどで展示。当時飯田で制作した作品も和歌山県立近代美術館に収蔵されています。(写真：東京都写真美術館「恵比寿映像祭」展示風景)

作品や活動のより詳しい情報については、以下をご覧ください。
<https://www.maezawatomoko.com>



ワークショップや講座なども実施。教育学博士を取得し「美術×教育」から子育て支援にも取り組んでいます。(写真：世田谷美術館こども美術館)



令和7年度の定期総会は、6月14日、シルクホテルにおいて162人の参加で開催されました。当番幹事は、高28回生の皆さん(小澤健実行委員長)が務めました。校歌斉唱や物故者追悼などの開会行事に続いて、令和6年度事業報告

令和7年度定期総会 企画運営は高28回生の皆さん

役員改選で新会長に長谷川敬子さん
懇親会は学年を超えた歓談で盛会



伊藤俊一会長(高20)は本総会をもって退任に

と会計報告、令和7年度事業計画案と予算案の審議が行われ、承認されました。また、今年任期満了に伴う役員改選にあたり、伊藤俊一会長(高20)の後任に長谷川敬子さん(高22)を選出。副会長には北原幹久さん(高23)、北沢彰利さん(高25)、下田知子さん(高25)が務めました。

地域社会への貢献団体を表彰する高松賞は、高森町の「山吹天伯峽ほたる管理委員会」が受賞。委員長は、橋都洋治さん(高22)が、代表して表彰を受

任されました。記念講演は、長野県立歴史館名誉学芸員の青木隆幸さん(高28)が「松尾多勢子と田中芳男」幕末の越え方」と題し講演。田中芳男が生涯の夢とした博物館・図書館・動物園・植物園の揃った総合博物館が、実は丘の上に開花していたことなど、知られざるふたりのエピソードに心動かされました。



懇親会アトラクション
空手班による迫真の演武

けられました。地域の財産としてのホテルを、地域住民、子どもたちを巻き込んで保護する地道な活動が選考の理由です。懇親会は109人が出席。冒頭には空手班が登場し、演武を披露してくれました。その力強さに出席者はただただ圧倒。鏡割りの後は、旧友との再会や年代を超えた歓談で盛り上がりしました。

飯田高校は、バンカラというイメージを持つ同窓の皆さんが多いかもしれない。バンカラとは、明治維新後に欧米風のハイカラー(高襟)のシャツを身につける人々を比喩する「ハイカラー」へのアンチテーゼとして生まれた造語である。風采や言動勇ましく、反骨精神などのイメージで明治時代の旧制高校から広がり、旧制中学、戦後の高校移行後は男子校の伝統として受け継がれていったとされている。本校もおそらくその流れであったろう。▼本号の「飯田高校新聞をたどって」は、郷友会をテーマに取り上げてみた。若い世代にとっては、こんなこと本当にしていたの？と驚く人がいるかもしれない。しかし母校のあゆみのひとつとして知ってほしいと、編集委員からの寄稿を盛り込み振り返ってみた▼先輩後輩とは何か、説教とは何か、そこに受け継ぐべき精神や伝統はあったのか。あのとき掲げていた正義とはバンカラとは熱量とは何だったのか。それぞれに想いを馳せていただけたら幸いです。(公美)

母校のさらなる魅力化 を考える

同窓会長 長谷川敬子(高22)

日頃は、同窓会活動に温かいご支援・ご協力をありがとうございます。社会に貢献していくことの3つがあります。

同窓会にできることは何か。この課題に、現在の在校生と共に協力しながら取り組みたいと思っています。

個人的な発想ですが、例えば(1)既存の高松塾に英語だけで会話する講座を追加し、日常会話のレベルを高めさせ、飯田高校に進学すれば英会話力が身に付く、とする、(2)校内

にオシャレなレストランがあり、バランスのとれた昼食が適切な値段で食べられる、(3)各分野の優れた先輩方と在校生が、進路の検討などでつながれる仕組みを作れないか；等です。2万4000人を超える同窓会員のアイデアを結集すれば、何ができるのではないのでしょうか。

会員の皆様方からのご意見をお寄せいただきたく、重ねて、今後共変わらぬご指導をお願い申し上げます。



嵐青

飯田高校 Ⅱ
バンカラとい
うイメージを
持つ同窓の皆
さんが多いかもし
れない。バンカラ
とは、明治維新
後に欧米風のハ
イカラー(高襟)
のシャツを身に
つける人々を比
喩する「ハイカ
ラー」へのアン
チテーゼとして
生まれた造語で
ある。風采や言
動勇ましく、反
骨精神などのイ
メージで明治時
代の旧制高校か
ら広がり、旧制
中学、戦後の高
校移行後は男子
校の伝統として
受け継がれてい
たとされている
。本校もそもそ
ろくその流れで
あったろう。▼
本号の「飯田高
校新聞をたどっ
て」は、郷友会
をテーマに取り
上げてみた。若
い世代にとっては
、こんなこと本
当にしていたの
？と驚く人がい
るかもしれない
。しかし母校の
あゆみのひとつ
として知ってほ
しいと、編集委
員からの寄稿を
盛り込み振り返
ってみた▼先輩
後輩とは何か、
説教とは何か、
そこに受け継ぐ
べき精神や伝統
はあったのか。
あのとき掲げて
いた正義とはバ
ンカラとは熱量
とは何だったの
か。それぞれに
想いを馳せてい
ただけたら幸い
である。(公美)

第13回「高松賞」 ホテルとともに歩んで

山吹天伯峽ほたる管理委員会 橋都 洋治(高22)

高森町 山吹の寺 沢川流域 は、きれいな湧き水と豊かな自然に恵まれ、ホテルの舞う絶好の環境となつていきます。昭和36年の三六災害後の復旧は、かつての自然環境を取り戻すことであり、私たちの活動の原点となっております。昭和50年頃、高森町自然愛護会が保護活動を始め、その後私たち山吹天伯峽ほたる管理委員会が継続して取り組ん

できました。当初から高森北小学校4年生と協力して、ホテルの幼虫飼育をしています。3月の幼虫放流は、春を告げる風物詩となり、6月のホテルの舞いは、訪れる多くの皆さんの心を和ませています。



ホテルの幼虫を放流する子どもたち

豊富な自然をいつまでも残していきたいと願い、子どもたちや地域の方々とともに取り組んできた活動が、高松賞として評価されています。ありがとうございます。ありがとうございました。

学年幹事懇談会

財務委員長 北側 要一(高26)

令和7年度学年幹事懇談会が7月12日(土)に開催され、来年度から卒業25周年を迎える高54から59回生の皆さん15人が参加されました。長谷川会長の挨拶、市岡事務局長から同窓会活動の概要説明の後、学年ごとの近況



和やかに懇談

新役員ご挨拶

よろしくお願ひいたします

副会長 北原 幹久(高23) 飯田高校 校同窓生の凄いと



「高〇回」と言えば、その卒業年次を計算し先輩、先輩、後輩を確認し合い、誰でも卒業年次をキーワードに仲よくなれるところです。 報交換をした。 各支部共通の課題は、若者・女性の参加を増やすこと。活動の基盤となる名簿の整備は欠かせない。本会と共に同窓会を支える支部活動。次代につなげていく知恵が求められる。

副会長に推挙され、いろんな会議などの懇親会でお話をさせていただくと、たちまち旧知の友達になれる不思議さ。友達感覚で頑張ります。

副会長 北沢 彰利(高25) 25回生



の役員に呼ばれて副会長を」と言われたとき、久しぶりに冷や汗が出ました。そんな大役に

就く自分ではないので。身の程知らずにお引き受けしたのは、私のささやかな作家活動を応援してくれてきた、同期生への恩返し。力を尽くして頑張りたいと思います。

副会長 下田 知子(高30) 令和7年度定期総会においで副会長を拝命しました。



諸先輩方に倣いまた教えていただきながら、これも「ご縁」と思い、精一杯務めていきたいと思ひます。趣味は山を歩くことくらいですが、新たな出会いを期待しています。

新設された2001年から総務委員会一筋で頑張りました。 今後とも、会員諸氏のお力をお借りする中、本会・母校の発展と、次代を担う若い方たちにも更に大勢出席いただける定期総会運営に取り組んでまいります。

監事 伊藤日出男(高32) この度、監事を担当させていただきます。

今年度は関東信越税理士会長野原支部副会長、飯田地区納税貯蓄組合会長等いくつかの役職をお引き受けすることになり、仕事も現役でやっておりますが、同窓会監事もできる範囲で精いっぱい力を尽くしていきたいと思ひます。

同窓会全体の活性化のため、支部活動を充実させよう。と昨年度始まった支部長会が、16支部の参加を得て7月に開催された。支部長には各支部の活動の他、名簿の整備状況をうかがい、情

知恵をこらして 支部活動

副会長 長 万里(高26) 実させよう

た夢を生涯追いかけてゆく姿が印象的です。そして、「はじまりの芳男」を訪ねる飯田の旅に、私たち自身の高校時代を重ねてみました。

支部からの発信

魅力溢れる 遠山郷に向かつて

遠山支部

中央道と新東名高速を結ぶ三遠南信自動車道(総延長約100km、一部供用中)の青崩峠トンネル(仮称)は難工事の末、2023年5月貫通、本年3月には完成式が行われました。この三遠南信道の

一般道併用区間である南信濃和道の国道沿いには、魅力一杯にリニューアルした「道の駅遠山郷(かぐらのリニューアル)した」道湯」が本年10月4日にグランドオープンし、天空の里「下栗集落」や南アルプスの山々を眼下に眺められる「しらびそ高原」をはじめとした遠山郷の観光や交流の拠点として期待さ



遠山霜月祭「水の王」像が迎える道の駅遠山郷

れます。極めて近い将来の三遠南信道開通により信州の南の玄関口となる遠山郷。地域の良さを守りながら、遠山がどのように変貌していくのか、ワクワク感が一杯です。 このトンネルの開通前に、しっかりと連携協力して元気な地域づくりを進めようと、県境を越えた隣町、浜松市天竜区水窪町の皆さんと「遠山郷・奥山郷・山大国」連携交流倶楽部」(略称「山大国倶楽

支部総会一覧 7年4月~10月

同窓会新役員名簿

「飯田高校新聞」をたどって 第4回

嗚呼、郷友会

郷友会とは、出身中学校を母体とし、在学している者同士の親睦を目的とした集まりである。郷友会を取り上げた記事がたくさんあるなか、今号では昭和60年発行の飯田高校新聞第189号「郷友会コンパ・応援練習 その実態を探る」と題したアンケート結果を掲載する。

郷友会ごと歓迎コンパの内容と作ったカラーライス、1年生からの感想などが赤裸々

員に、在籍当時の郷友会の思い出を聞いてみた。

「市田郷友会」に記されており、スリッパ、サワガニ、さなぎ、イナゴなどの具材に、オレンジジュースで炊いたお米などが並ぶ。

郷友会の歴史は、明治33年飯田中学校として独立した年に「町村別では市田郷友会、山本村がこれに次いだ」と飯田高校新聞第20号に記載があり、明治時代から存続してきたこととがわかる。いち早く郷友会を発足させた市田と山本出身の編集委員に、



昭和60年5月30日発行 飯田高校新聞第189号より

お説教され、その後闇鍋状態でカレーが出た。歓迎会の他にもコンパがあり、中学の校庭の土手で声が小さい！と言われながら何曲も歌った(編集委員小林・高18)。

この時期は、歓迎会での問題行動が新聞報道され、最高6か月のコンパ停止処分を受けた郷友会もあるほどだった。



昭和40年の生徒手帳には、31の郷友会が存在し、会員はそのいずれかに属すると記されている

学園だより

陸上 インターハイで得たもの

私は、北信越高校総体で3位に入賞し、7月末に広島市で行われた全国高校総体へ出場しました。

ラグビー 糧に

ラグビー班は、7月22日から長野県菅平高原で行われた全国高等学校7人制ラグビー大会に出場しました。7人制は15人制と違い、広いコートで少人数がプレーするため、スピード的な展開が特徴です。



大会では全国の強豪相手に苦戦しましたが、練習してきたタックルを活かし、1勝す

技 かがわ総文祭に参加して

私は第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭)小倉百人一首かるた部門に長野県代表チーム副将として出場しました。

邦 かがわ総文祭を終えて

私たちは牧野由多可作曲「花舞」を演奏し、目標としていたベスト8(優良賞)を受賞することができました。



フィナーレで見上げる花火

今年度、第70回という大きな節目を迎えた高松祭ですが、開祭式から閉祭式まで天候に恵まれ、大きなトラブルも無く、無事に幕を下ろしました。

高松祭という歴史ある行事が、関わるすべての人にとって笑顔はじける大切な思い出であり続けることを心より願っています!

長野県内の弦楽系クラブに所属する仲間たちと共に貴重な経験をし、また成長できる良い機会となりました。



ステップを切る



貴重な経験ができました

高松祭実行委員長 3年 茂手木奈月

2年 筒井 美結

